外国証券移管依頼書（一般口座間）のご記入見本

本紙のご使用について
本紙は当社へお預けいただいております外国株式（米国株式・中国株式）を他社へ移管（出庫）される場合にご使用ください。ご記入方法につきましては下記記入例をご確認のうえ、ご記入ください。

移管の際のご注意事項
- 現地保管分とは、海外にて保管されている株式のことをいいます。
- 当社へお預けいただいております外国株式（米国株式・中国株式）で、かつ移管先証券会社（日本国内の証券会社）で取扱可能である場合のみ移管（出庫）できます。
- 移管（出庫）のお手続きには、お客さまの「外国証券移管依頼書（一般口座間）」が当社に到着してから通常7営業日程度要しますが、海外休日等を挟んだ場合は追加日数を要します。また、移管先証券会社の都合により移管の日程は異なりますのでご了承ください。
- 同一の「外国証券移管依頼書（一般口座間）」内に米国・中国株を混合して記載された場合、受付けできないことがございます。米国株・中国株両方の移管（出庫）を希望される場合は、別々の「外国証券移管依頼書（一般口座間）」にご記入ください。
- 取得単価は移管先証券会社に引き継がれませんので、移管先証券会社での売却時にはお客さまご自身で損益の計算を行っていただく必要がございます。
- お手続きに際して、移管先証券会社で入庫費用等がかかる場合がございます。詳細につきましては、移管先証券会社にご確認ください。
- 移管（出庫）する米国株式が、米国株式信用取引の代用有価証券である場合、当社WEBサイトにてお客さまご自身で事前に保護預りへ振替を行ってください。代用有価証券である場合はお受けできませんのでご注意ください。

白抜きの部分のみご記入、ご捺印ください。

当社へお届けのご住所、電話番号、ご氏名をご記入ください。

当社へのお届出印をご捺印ください。

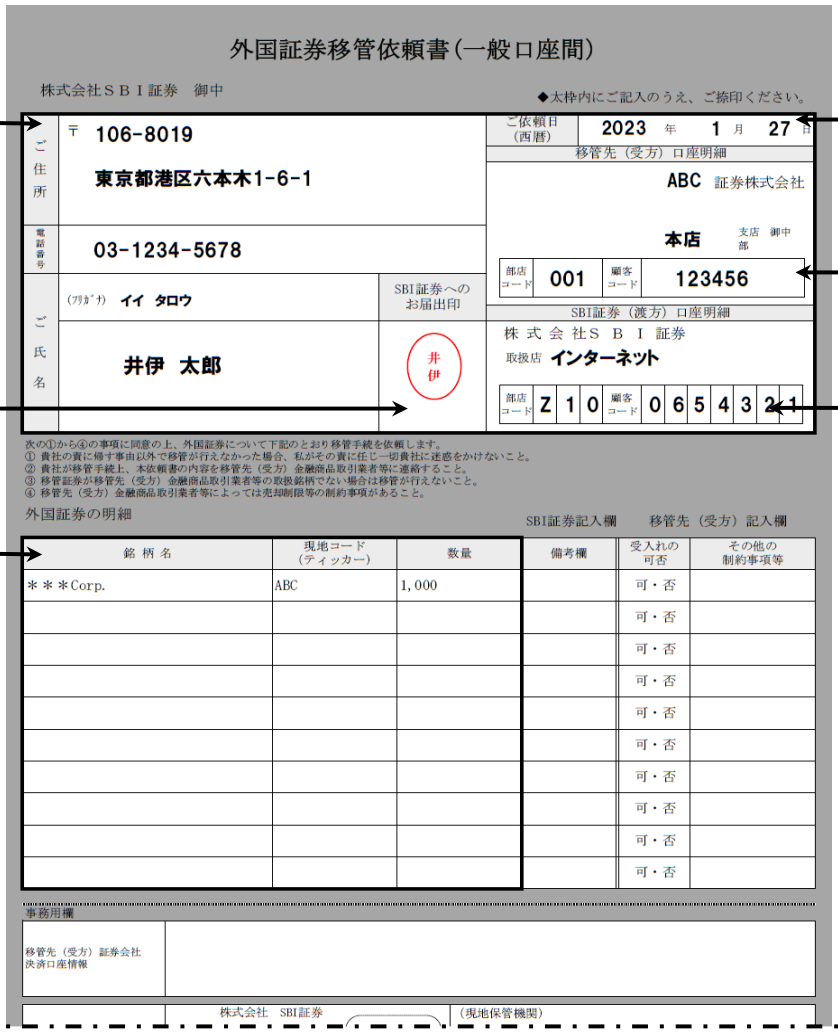
お届出印を未登録のお客様は本人確認書類を添付してください。

移管をご希望される銘柄、現地コード（ティッカー）及び**数量**を正確にご記入ください。

ご依頼日（ご記入日）を西暦でご記入ください。

移管先の証券会社名、本支店名、及び口座番号をご記入ください。

当社の口座番号をご記入ください。
部店コード欄にはZと2桁の数字もしくは3桁の数字をご記入ください。
顧客コード欄には7桁の数字をご記入ください。



外国証券移管依頼書（一般口座間）

株式会社ＳＢＩ証券　御中

◆太枠内にご記入のうえ、ご捺印ください。

ご住所	〒 106-8019 東京都港区六本木1-6-1
電話番号	03-1234-5678
ご氏名	(ﾌﾘｶﾞﾅ) イイ タロウ　井伊 太郎
SBI証券へのお届出印	井伊
ご依頼日（西暦）	2023 年 1 月 27 日
移管先（受方）口座明細	ABC 証券株式会社　本店 支店 部 御中　部店コード 001　顧客コード 123456
SBI証券（渡方）口座明細	株式会社ＳＢＩ証券　取扱店 インターネット　部店コード Z10　顧客コード 0654321

次の①から④の事項に同意の上、外国証券について下記のとおり移管手続を依頼します。
① 貴社の責に帰す事由以外で移管が行えなかった場合、私がその責に任じ一切貴社に迷惑をかけないこと。
② 貴社が移管手続上、本依頼書の内容を移管先（受方）金融商品取引業者等に連絡すること。
③ 移管証券が移管先（受方）金融商品取引業者等の取扱銘柄でない場合は移管が行えないこと。
④ 移管先（受方）金融商品取引業者等によっては売却制限等の制約事項があること。

外国証券の明細

銘柄名	現地コード（ティッカー）	数量	備考欄	受入れの可否	その他の制約事項等
＊＊＊Corp.	ABC	1,000		可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	

SBI証券記入欄　移管先（受方）記入欄

事務用欄

移管先（受方）証券会社決済口座情報	

株式会社　SBI証券　（現地保管機関）

※ 修正の際には、訂正箇所にご捺印をお願いいたします。
※ ご記入内容に相違、若しくは、未記入の場合、ご返却させていただくことがございます。

外国証券移管依頼書（一般口座間）

株式会社ＳＢＩ証券　御中

◆太枠内にご記入のうえ、ご捺印ください。

ご住所	〒　　－	ご依頼日（西暦）	年　　月　　日
電話番号		移管先（受方）口座明細	
ご氏名	（ﾌﾘｶﾞﾅ） SBI証券へのお届出印	証券株式会社 支店　御中 部 部店コード　顧客コード	
		SBI証券（渡方）口座明細	
		株式会社ＳＢＩ証券 取扱店 部店コード　顧客コード	

次の①から④の事項に同意の上、外国証券について下記のとおり移管手続を依頼します。
① 貴社の責に帰す事由以外で移管が行えなかった場合、私がその責に任じ一切貴社に迷惑をかけないこと。
② 貴社が移管手続上、本依頼書の内容を移管先（受方）金融商品取引業者等に連絡すること。
③ 移管証券が移管先（受方）金融商品取引業者等の取扱銘柄でない場合は移管が行えないこと。
④ 移管先（受方）金融商品取引業者等によっては売却制限等の制約事項があること。

外国証券の明細

銘柄名	現地コード（ティッカー）	数量	備考欄（SBI証券記入欄）	受入れの可否（移管先（受方）記入欄）	その他の制約事項等（移管先（受方）記入欄）
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	
				可・否	

事務用欄

移管先（受方）証券会社決済口座情報	

（株）SBI証券の事務連絡先および現地決済情報	株式会社　SBI証券 部門 TEL	（現地保管機関） 移管完了日 月　　日

	住所	氏名	部店・口座番号	証券残高	印鑑
SBI証券					

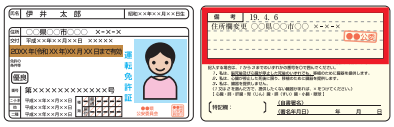
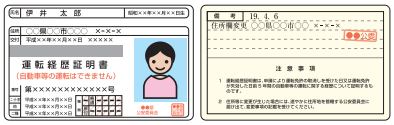
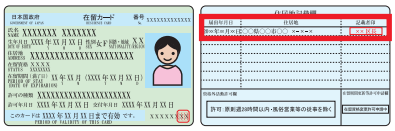
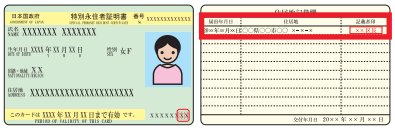
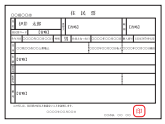
移管先（受方）社用欄

受入記入日	検印

「本人確認書類」提出のお願い

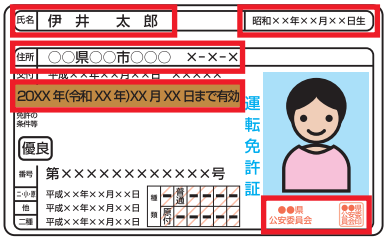
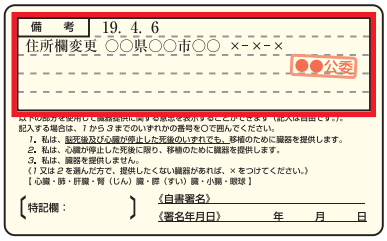
※本チェックシートのご提出は不要となります。ご返送前にご注意事項についてのチェックシートとしてご利用ください。

以下の本人確認書類のうち、いずれか 1 点を添付ください。

チェック欄	本人確認書類の種類（有効期限）		チェックポイント
□	マイナンバーカードのコピー （有効期限内）		・住所、氏名を変更された場合、変更履歴・公印が確認できる必要があります。 ・通知カードは、本人確認書類としてはご利用いただけません。 **・ケースから取り出してコピーしてください。**
□	運転免許証のコピー （有効期限内）		・住所、氏名を変更された場合、変更履歴・公印が記載された**裏面**のコピーも併せて必要です。 ・公安委員会の印がはっきり映るようにコピーしてください。 **・免許証番号は塗りつぶさないでください。**
□	運転経歴証明書のコピー		・住所、氏名を変更された場合、変更履歴・公印が記載された**裏面**のコピーも併せて必要です。 ・公安委員会の印がはっきり映るようにコピーしてください。 ・平成 24 年 4 月 1 日以降に発行したものに限ります。
□	在留カードのコピー （有効期限内）		・住所等を変更された場合、変更履歴・公印が記載された**裏面**のコピーも併せて必要です。
□	特別永住者証明書のコピー （有効期限内）		・住所等を変更された場合、変更履歴・公印が記載された**裏面**のコピーも併せて必要です。
□	住民票の写し （発行日から**6ヶ月以内**）		・発行日・発行元・発行元印等が記載されていることが必要です。 ・複数枚ある場合は、すべてのページが必要です。
□	印鑑登録証明書 （発行日から**6ヶ月以内**）		・発行日・発行元・発行元印等が記載されていることが必要です。

※本人確認書類に記載された機微情報（本籍・通院歴・免許の条件・信条又は宗教・犯罪歴など）は不要です。該当部分を塗りつぶしてからご返送ください。
提出書類に機微情報が含まれていた場合、弊社にて該当箇所を判読できないように処理いたします。

【ご返送いただく前のチェックポイント】

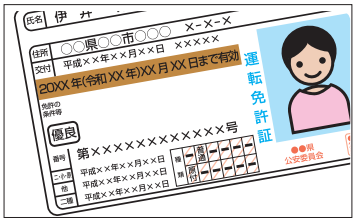
確認ポイント	チェック欄	チェックポイント
（例）運転免許証  	□	**四隅が欠けず、書類全体が鮮明**にコピーされていること
	□	「お名前・住所・生年月日」が**鮮明**に記載されていること （不鮮明なものは受付できません）
	□	**記入された「お名前・住所・生年月日」が本人確認書類と一致**していること
	□	裏面に記載がある場合は、**裏面**も同封されていること
	□	運転免許証の場合、**公安委員会の印**が確認できるようにコピーされていること
	□	本人確認書類が**有効期限内**であること （種類毎に有効期限が違います）

本人確認書類のコピーでよくある不備のケース

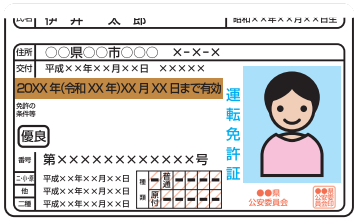
※下記のような状況に該当しないようご用意ください。

不鮮明で読み取れない

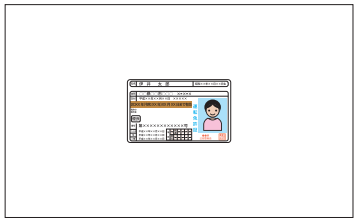
全体が写っていない



上部が切れて読み取れない



小さくて読み取れない

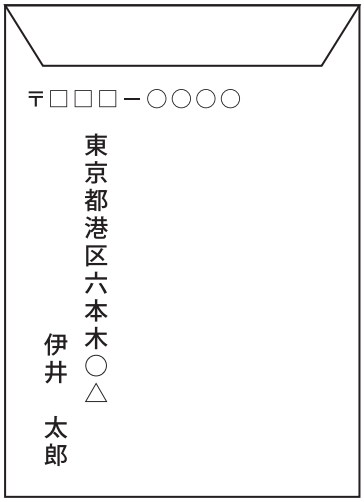


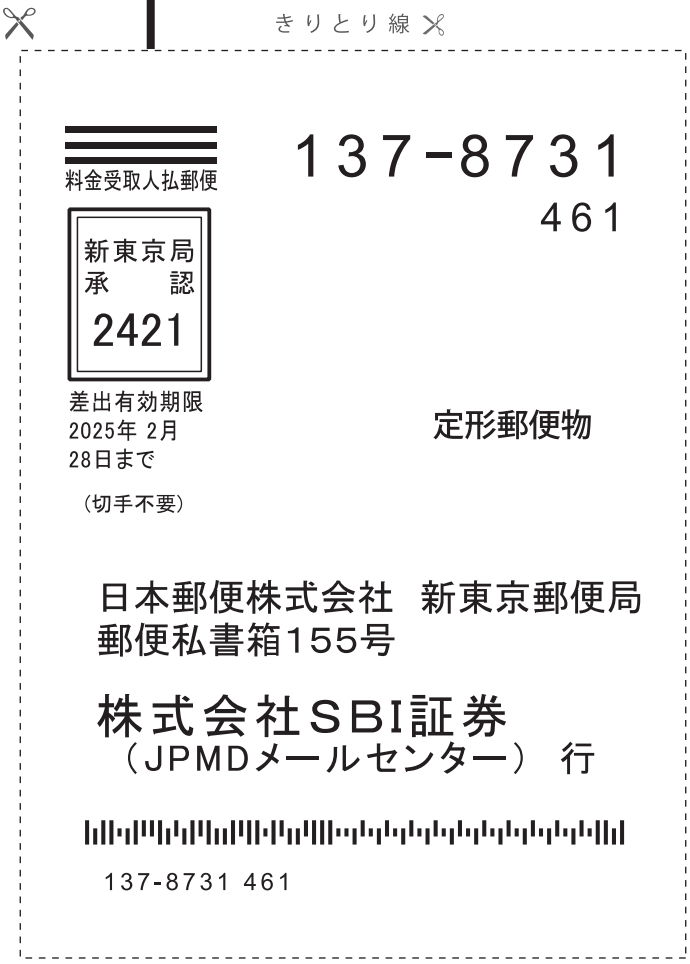
ご使用方法

① サイズは変更せずこのままのサイズで、白色の用紙に印刷してください。
② 点線に沿って切り取り、定形封筒に貼り付けてご使用ください。
（のり付けする際は、剥がれないように貼り付けてください。）
③ 封筒の裏面に、お客様の住所、氏名をご記入ください。
④ 切手を貼る必要はございません。

定型封筒表面

定型封筒裏面



点線に沿って切り取り、定型封筒に貼り付けてください。

きりとり線